

釜石労働基準監督署からのお知らせ

平成27年
2月

安全衛生管理計画を作成しましょう。心と体の健康なくして安全なし！

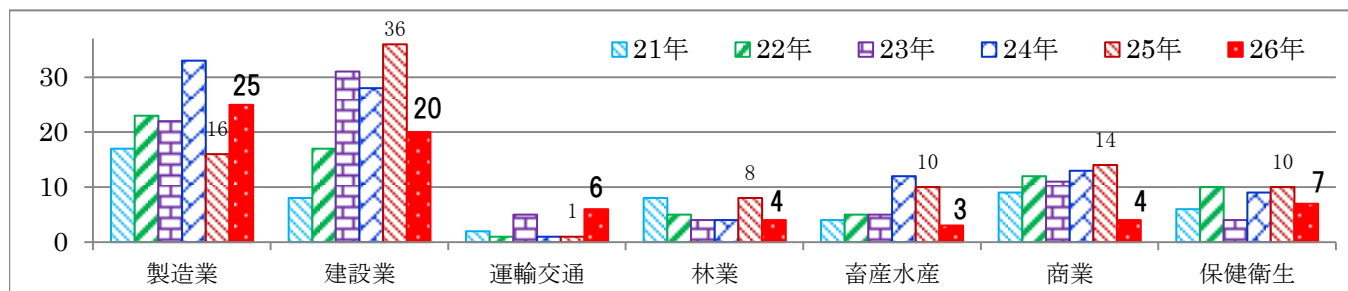
1. 労働災害は減少するも、死亡災害が多発！

平成26年1月～12月末（速報値）で、釜石署管内における全産業の労働災害（休業4日以上）が対前年同期比-18.0%となり、2年連続で減少となりました。

平成21年67人、平成22年85人、平成23年92人、平成24年119人、平成25年104人、平成26年82人

しかし、死亡災害は、平成25年1名（建設）、平成26年3名（建設、製造、運輸）と多発していることから、「死亡災害0」を達成するため、各社の積極的な取り組みをお願いいたします。

また、製造業の災害が前年比+78.6%と大幅増加しております。機械・設備の点検、安全教育の実施、作業手順の見直し、リスクアセスメントの実施など、安全衛生活動が十分であるか、今一度確認をお願いいたします。



2. 釜石・遠野地域産業保健センターをご活用ください！

釜石・遠野地域産業保健推進センターでは、産業医を選任していない小規模事業所で働く労働者の健康管理や健康の維持のため医師や保健師を活用し、健康相談、健康の維持のための情報提供等を行っております。利用の費用は一切無料ですので気軽にご利用ください。

釜石市中妻町3-6-10 釜石医師会館内 TEL 0193-23-9966 FAX 0193-21-1215

☎ <http://www4.ocn.ne.jp/~sanho/>

3. メンタルヘルスチェック制度に関する講習会が開催されます！

改正労働安全衛生法により、平成27年12月1日からストレスチェック制度が施行されることとなりましたが、岩手産業保健総合支援センターでは、メンタルヘルスチェック制度に関する講習会を開催します。

2月 2日（月）14:00～16:00 盛岡 アイーナ（501A）

3月 10日（火）14:00～16:00 北上 さくらホール（会議室1、2）

詳しくは、岩手産業保健総合支援センターHPの研修案内をご覧ください。

☎ <https://www.sanpo03.jp/mailformseminer/seminer.html>

4. 労働災害発生事例と災害防止のポイント

[平成26年分 平成27年1月25日現在]

休業4日以上の労働災害 82件 うち 復旧・復興工事にかかる災害 12件

死亡災害 3件（1月発生、車両系建設機械の横転、8月発生、足場からの墜落10発生、ダンプトラックの屋根から墜落）

《災害事例》移動はしごを降りようとしたとき、移動はしごを固定していなかったため、移動はしごが滑動して高さ2.0メートルの箇所から墜落して顔面を強打した。

《災害防止のためのワンポイントアドバイス》

- ・移動はしごを使用する前に著しい損傷、腐食がないこと及び脚部の状況を点検すること。
- ・移動はしごを使用する際は、※移動はしごの上下を建築物等に固定する。
※固定することができない場合には、他の労働者が移動はしごの下方を支えること。
- ・移動はしごの上端を60cm以上突出しすること。
- ・両手に物を持って昇降しないこと。